

登録コード	ASJ01500	開講年度	2026				
授業科目	生物資源科学特別演習					担当教員	渡邊 修
英文授業名	Advanced Seminar for Food Production and Environmental System					副担当	
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	1年次生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					⇔	研究に必要な文献等を整理し, 研究内容を論理的かつ分かりやすく発表すると共に, 他者の発表を理解・分析し, 疑問点を伝え, 議論するための能力を身につける。
授業の概要	生物資源分野のユニット教員ごとの少人数グループに分かれて, 集中形式で計30時間の演習を実施する。各院生が生物資源科学に関連する資料をまとめてプレゼンテーションを行い, 担当教員および演習参加の院生間で討論を行う。						
Contents:							
授業計画	第1回: 生物資源科学(植物資源)に関連する情報収集と検索 第2回: 生物資源科学(動物資源)に関連する情報収集と検索 第3回: 生物資源科学(生産環境)に関連する情報収集と検索 第4回: 検索した文献(英文・和文)の紹介に関するプレゼンテーション 第5回: 検索した文献(英文・和文)の読解に関するプレゼンテーション 第6回: 検索した文献(英文・和文)のデータベースに関するプレゼンテーション 第7回: 地域資源・地域貢献に関する情報収集の紹介に関するプレゼンテーション 第8回: 地域資源・地域貢献に関する情報収集のデータベース利用に関するプレゼンテーション 第9回: 農業センサスデータベースの仕組み 第10回: 農業センサスデータベースの利用 第11回: 海外の農業データベースの利用 第12回: 生物資源科学(植物資源)の研究内容の紹介とグループ討議 第13回: 生物資源科学(動物資源)の研究内容の紹介とグループ討議 第14回: 生物資源科学(生産環境)の研究内容の紹介とグループ討議 第15回: 分野内の融合型研究に関するグループ討議 第16回: 定期試験						
成績評価の方法	各演習におけるレポートと定期テストの合計100点で評価し, 90点以上を秀, 80点位上を優, 70点以上を良, 60点以上を可として, 60点未満は不可とする。						
成績評価の基準	レポートによって評価する。						
事前事後学習の内容							
履修上の注意							
質問,相談への対応	担当教員 渡邊 wtnabe@shinshu-u.ac.jp						
学生へのメッセージ	生物資源科学分野の修士1年生は必ず受講すること。 教職科目高校農業。他分野の学生で教職専修免許取得予定者は担当教員に相談すること。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	未定						